



とちの木

No.9

男鹿市立

弘戸小学校

令和4年12月1日

文責：一関 隆則

【学校教育目標】 心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしく たくましく ～

この時季になると、ハクチョウやガン・カモ類など冬の渡り鳥が話題に上ることがよくあります。これらはサイズも大きくて目立つので、野鳥に詳しくなくてもなんとなく知っている鳥たちですが、小型で目立たない渡り鳥たちもいます。代表選手はツグミでしょうか。昔の人は普通によく知っていて、渡ってくるこの時季に網で捕らえて食用にしていた地方もあったようです（現在は鳥獣保護法で食用としての捕獲が禁止されています）。鳴き声は地味な地鳴きで存在に気付きにくいのですが、採餌のために地面に降りたときには、両足をそろえてピョンピョンと数歩移動しては立ち止まる動作を繰り返す、「だるまさんが転んだをしているようだ」と紹介されたりしています。



【ツグミ】

スズメとハトの中間くらいの大きさ。地面でピョンピョンと両足で歩くしぐさから、鳥馬や跳鳥という別名もあります。

学校の方では最近、低学年の子どもたちがサッカーやドッジボールをして遊ぶ姿が見られます。集団でボール遊びができるようになったことに成長を感じます。これから雪が降るとどんな遊びをするか楽しみです。

学習発表会のフィナーレ[10/29](各演目については増刊号をご覧ください)

10月最終土曜日に学習発表会が行われました。最終演目は全校合唱で、「いつだって」と「マイバード」を全校児童が元気に歌い上げました。そして大トリは児童代表のあいさつです。学習発表会に向けてこれまで頑張ってきたことやこれからの学校生活へ取り組む姿勢などを、会場の方や地域の皆さんへの感謝の言葉とともに述べました。大変素晴らしい合唱と発表でした。

「指揮をする〇〇〇〇さん」



「児童代表の〇〇〇〇さん」



代表あいさつ
ご来場のみなさん、今日は弘戸小学校の学習発表会をご覧いただき、ありがとうございます。今日の各学年の発表やみんなで力を合わせた全校合唱は、いかがでしたでしょうか？
今年の学習発表会テーマは、「団結しやりきる心 最後まで〜みんなのでわつしよい発表会〜」でした。このテーマを実現させるために、私たちは、一生懸命練習を重ねてきました。今日は、たくさんの方を前にして緊張感でいっぱいでしたが、全校のみんなが、団結し、最後までやりきる事ができたのではないかと思います。
私たち六年生にとっては、今年が最後の学習発表会でした。「力を合わせる事」「全力を出しきる事」を学年のテーマとし、「来場のみなさんに、学習したことを精一杯伝えられるようにがんばりました。今後は、練習も含めて、学習発表会を通して学んだことを、今後の学校生活にどのように生かしていけばよいかを考え、実行していきたいと考えています。
地域のみなさん、家族のみなさん、これからの、私たち弘戸小学校の子どもたちのことを、優しくかつ厳しく見守ってください。
本日は、本当にありがとうございます。

児童代表 六年 〇〇〇〇

学校生活の1コマ



【三本仕立ての菊】
今年も鎌田葉拓園さんから三本仕立ての立派な菊を三鉢いただきました。玄関風除室に並べて飾り、児童の登下校を見守りました。



【菜園活動 11/1】
学校菜園のサツマイモほりをしました。今年は作柄もよく、177.5kgの収穫がありました。活動を応援してください地域の方々ありがとうございました。



【3・4年ふるさと探訪 11/8】
3・4年生が八望台と水族館GAOに行ってきました。GAOではバックヤードを見学させていただいて、大水槽を上から眺めることができました。普段見られないところを見学できて大満足だったようです。



【5年校外学習 11/8】
5年生はアトリオン音楽ホール「ピクニックコンサート」に行ってきました。耳に馴染みのある曲も演奏され、楽しいひとときを過ごすことができました。また、みんなでお弁当を食べたことも楽しかったようです。

避難訓練Ⅲ [11/4]

火災を想定した本格的な避難訓練がありました。延焼を防ぐための防火シャッターを下ろし、横の潜り戸を抜けて全校児童が避難しました。初めてのことで臨場感があったと思います。

グラウンドに避難した後、水消火器を使つて的に当てる消火訓練を行いました。訓練用とはいえ初めて消火器を持った児童がほとんどで、新鮮な体験だったようです。



【水消火器で消火訓練】

そして次は校舎に**【水消火器で消火訓練】**戻って理科室での煙体験です。ハンカチで口元を押さえて低い姿勢になり、クラスごとに一列になって入口から入りましたが、中の視界はほぼゼロ。煙の怖さを十分すぎるほど感じた体験でした。(すごく怖がったり、アレルギーが心配だったりした児童はパスしました。) 訓練後の振り返りからは、火災の際に取るべき行動について、実感を伴ってよく理解できたことが見て取れ、大変有意義な訓練となりました。



【一列になって突入】



【なんとか無事に脱出】

☆子どもたちの頑張り

第30回男鹿市小・中学校社会科作品展 [11月10日]

優秀賞 歴史新聞 弘戸小6年 ○○○○

優良賞 戦国武将調べ 弘戸小4年 ○○○○

歴史新聞 弘戸小6年 ○○○○, ○○○○, ○○○○
○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○
○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○

第49回男鹿市児童生徒文学祭 [11月3日]

俳句「スイカわり バンッとめいちゅう 声上がる」

佳作 弘戸小4年 ○○○○

第17回男鹿市民ロードレース大会 [11月5日]

完走記録賞 ○○○○ (3分56秒)

○○○○ (4分03秒)

※ミニバススポ少は次回紹介したいと思います。



12月の行事予定



1	木	学校安全日 県学習状況調査	16	金	特別日課 地域児童会
7	水	PTA授業参観・全体会(学校保健委員会)・学級懇談	21	水	全校5校時限 全校なわとびタイム
14	水	児童委員会 全校なわとびタイム	23	金	全校5校時限 特別日課 冬休み前集会
15	木	男鹿東中学校入学説明会 放課後子ども教室	26	月	冬季休業(～1/13) ※学校閉庁(12/27～1/4)



とちの木

No.9増刊号

男鹿市立

払戸小学校

令和4年12月1日

文責：一関 隆則

【学校教育目標】 心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしく たくましく ～

前回に続いて1か月遅れですが、10月29日（土）の学習発表会の様子を増刊号でお知らせします。当日は心配していた雨も午前中は降らず、気温もそんなに低くならず、お天気にも恵まれました。子どもたちは少し緊張した面持ちでしたが、これまで練習してきた成果を十分に発揮できたステージだったと思います。保護者の皆様の温かい応援ありがとうございました。

団結し やいきる心 最後まで ～ みんなでわっしょい 発表会 ～



オープニングは恒例の1年生による「はじめのあいさつ」です。お腹の底から声を出して、ご来場のお客様をお迎えする渾身のあいさつでした。

最初の演目は5年生の英語劇「ねこにズズを」。イソップ物語を脚色してハッピーエンドにしました。ネズミに



【ナレーター-の3人】

とってはとっても怖～いネコをどうやって家から追い出すか、知恵を絞ります。ナレーターが日本語訳を付けていたので、会場の皆さんもお



【怖～いネコにどうやってズズを付けるか…】

話の内容が分かりやすかったと思います。最後は全員のカーテンコールで締めました。

次は2年生の劇「あつまれ！ せかいの子どもたち」。劇となっていますが、音楽や体育の時間に学習したことをベースに、世界中の子どもたちに扮して、あいさつや歌、演奏、ダンスを



【ネコを怖がるネズミたち】



【可愛らしいネコ】



【それぞれの国の服装をした子どもたち】

披露しました。中でもバンブーダンスは見た目以上に難しいのですが、一人も足を挟まれることなく見事に踊りきりました。



【華麗なステップのバンブーダンス】



【みんななかよし 世界中の子どもたち】



【司会の児童】

をいただき、その間裏方の係児童が次の舞台準備を一生懸命に進めました。正に全員で団結して創り上げる学習発表会です。



【PTA会長あいさつ】

次の1年生の演目は代表的な昔話の劇「かさこじぞう」。かわいいおじぞうさんたちが登場し、心優しい“じっちゃん”と“ばば”に年取りのごちそうを届けます。村人も秋田弁満載でとても元気に演じました。最後は全員で花笠踊りを披露しました。



【じっちゃんとばば】



【おじぞうさんたち】



【元気一杯の村人】

続いて3・4年生の演目は運動とダンスの「チーム ブルー&イエロー」。体育で学習したマット運動の技をステージ上で披露し、それぞれが好きなスポーツを英語を交えて紹介しました。そして青と黄の旗を手に持ち、息の合ったダンスパフォーマンスを披露しました。旗を振



【好きなスポーツを紹介する子どもたち】

るダンスは見た目以上に大変なのですが、本番では練習の成果を十分に発揮できてました。



【息の合ったフラッグ・ダンス】

時間つなぎの校長あいさつの後はいよいよ6年生の演目「夢に向かって～今と未来をつなごう～」。6年生で学習したことを未来から見つめ直す創作劇です。船川港の洋上風力発電を中心に、男鹿市の港湾開発事業について調べたことを2班に分かれて発表し、これらの学習を通して男鹿市の未来について考えたことを提言しました。そして最後にわらび座で学習した踊りと手話のパフォーマンスを披露しました。将来、この子どもたちの中から男鹿を支える人材が輩出されるかもしれませんね。(フィナーレは本編をご覧ください)



【2班に分かれて洋上風力発電について発表】



【わらび座ソーランで息の合った踊りを披露】